

ほっこり ウィークリー

(毎週金曜日発行)

25号
2020
10.30

京都府立植物園

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町
TEL 075-701-0141 FAX 075-701-0142
<http://www.pref.kyoto.jp/plant/>

～世界の紅葉ライトアップ! 2020～

11/14(土)～11/29(日) 夕暮れとともに光が灯ります! 午後8時閉園(入園は7時半まで)

※ 同時に観覧温室夜間開室! 午後5時～午後8時開室(入室は7時半まで)



第54回 菊花展

- 期間: 10月20日(火)～11月15日(日)
- 場所: 大芝生地特設展示場
- 内容: 大菊、小菊(懸崖作り、盆栽作り)等、約300鉢を展示(販売あり)

ガーデニングコンテスト

- 期間: 10月24日(土)～11月8日(日)
- 場所: 正門園路特設ガーデン
- 内容: 個人・グループがガーデニング力を競います!

植物園の森と水 油彩展

- 期間: 10月27日(火)～11月1日(日)
- 場所: 植物園会館1階展示室
- 内容: 植物園の樹木や水辺を描いた作品を展示

第36回 菊花切花展

- 期間: 11月3日(火・祝)～11月5日(木)
- 場所: 植物園会館2階多目的室
- 内容: 大菊の切り花を展示

秋は植物園

- 期間: 11月21日(土)～11月22日(日)
- 場所: 大芝生地
- 内容: 自然の素材を使った手作り体験会や、私の好きな木パネル展示など

紅葉散策ツアー

- 日程: 11月21日(土)、11月22日(日)
- 集合: 植物園会館前(両日とも①10:00、②13:00)
- 内容: モミジやフウ、イチョウなどの紅葉を職員が案内(30分程度)

第8回 草花アートボトル展

- 期間: 11月21日(土)～11月29日(日)
- 場所: 植物園会館1階展示室
- 内容: 様々な花を特殊乾燥させ自然の雰囲気意識して作った作品を展示

ハンギングバスケット講習会(2) 募集中!

11/29(日) 13:30～15:30

- ★季節の植物を使ったハンギングバスケットづくり ★定員: 各30名
- ★参加費: 3,000円(別途、入園料が必要)
- ★事前申込: 往復ハガキに講習会名、住所、氏名、電話番号を明記
- ★〆切: 11/22(日) ★会場: 植物園会館2階多目的室

寄せ植え講習会 募集中!!

11/7(土) 13:30～15:00

- ★季節の植物を使った寄せ植えづくり(実習) ★定員: 30名
- ★参加費: 3,000円(別途、入園料が必要)
- ★事前申込: 往復ハガキに講習会名、住所、氏名、電話番号を明記
- ★〆切: 10/30(金) ★会場: 植物園会館2階多目的室

アートボトル講習会(8) 募集中!!

11/12(木) 経験者の部 10:00～12:00
初心者の部 13:30～15:30

- ★山野草アートボトル同好会が作り方を指導 ★定員: 各10名
- ★参加費: 3,000円(別途、入園料が必要)
- ★事前申込: 往復ハガキに講習会名、受講希望の回・部、住所、氏名、電話番号を明記
- ★〆切: 11/10(火) ★会場: 植物園会館2階多目的室

第29回 寒蘭展 (販売あり)

- 期間: 11月13日(金)～11月15日(日)
- 場所: 植物園会館1階展示室
- 内容: カンラン約100点及び席飾り5席を展示

「土曜ミニミニガイド」 技術課職員が植物解説!

毎週土曜日は・・・

植物園会館前集合: 午後1時スタート!



「植物園ガイド」が植物案内!

～見どころ案内・魅力解説・楽しさ倍増!～

- ① 7名以上のグループや団体で来園される方を対象
- ② 申込は希望日の10日前までに。(要相談)
- ③ ガイドは1時間程度。(無料)

* 申込先: 京都府立植物園 TEL 075-701-0141

植物園芸相談

- 毎週 日曜日 午前9時～正午、午後1時～午後4時
- 電話075-701-0141で



スマホdeガイド

QRコードをスマホで読み込み、「位置情報を利用する」に設定!

京都府立大学との共同により、スマホを使って園内の自分の位置が確認できる『スマホdeガイド』を作成! ‘おすすめ樹木めぐり’ ‘おすすめエリアガイド’などをスマホで確認し、植物観察!

※年間パスポート好評発売中

- ・1年間、何度でもご利用いただけるお得なチケットです!
- 大人1000円 高校生750円
- ・入園門でご購入いただけますので是非お買い求めください。
- ※温室観覧料は別途必要となります。

植物園HP!



今週の「探して！」
2020. 10. 30
25号

⑫ キンシヤチ(金鯱)

サボテン科。メキシコ中部原産。当園の個体は1930(昭和5)年11月にメキシコのバルメー博士が宮内庁に献上された一つで、本種が日本に最初に導入された固体である。1990(平成2)年に京都大学農学部附属農場より寄贈された。

⑪ ホトギス

ユリ科。北海道、本州から九州などに分布。紫色の斑点模様の花びらが特徴で、この斑点を鳥のホトギスの胸毛の模様にとどえて名前が付いた。花の形は、杯状の「ホトギス形」と釣鐘状の「ジョウロウホトギス形」に分かれる。

⑩ チャボディア・スプレデンス

アカネ科。メキシコ原産。赤紫色のがく片から黄色の花弁が下向きに突出。花は四角形の筒状で先端は4裂して反り返り、黄色から赤味を帯びた橙黄色に変化する。1972年に発見された比較的新しい種類。当園で2013年に国内初開花。

⑨ フウセントウワタ

キョウチクトウ科。南アフリカ原産。花は小さく乳白色で下向きに咲く。その後に見える果実は袋果(たいか)と呼ばれ、一見するとトゲがついたサボテンのようにも見える。その特異な草姿から、切花として生け花の花材等に用いられる。

① 十月桜(ジュウガツザクラ)

バラ科。秋から冬の間にぽつりぽつりと咲き続け、極寒の季節を経て春にまた開花するタイプの品種。野生種のマメザクラとエドヒガンの種間雑種が由来と考えられる十月桜は、江戸時代から栽培される八重咲き品種。

② コスモス

キク科。メキシコに自生。野生種は日が短くなると開花する短日植物で、日本では夜の時間が長くなる秋に見頃を迎えることから、古くから「秋桜」の別名でも呼ばれている。ギリシャ語で「飾り、美しい」を表す kosmos が名前の由来。

③ バラ「ピース」

バラ科。園芸品種。フランスの育種家フランス・メイアンが交配・選抜したことが誕生の始まり。母の名である「マダム・アントワーン・メイアン」の別名もある。第二次世界大戦末期の1945年に平和への願いを込めて「ピース」と命名された。

④ サルビア・レウカンタ

シソ科。メキシコ、中央アメリカに分布。種小名のレウカンタは「白色」の意味で、白い花が紫色のがく片から突出するように咲くことによる。花とがく片の色の組み合わせを紫水晶の色になぞらえて「アメジストセージ」とも呼ばれる。

⑤ レオノティス・レオナルス

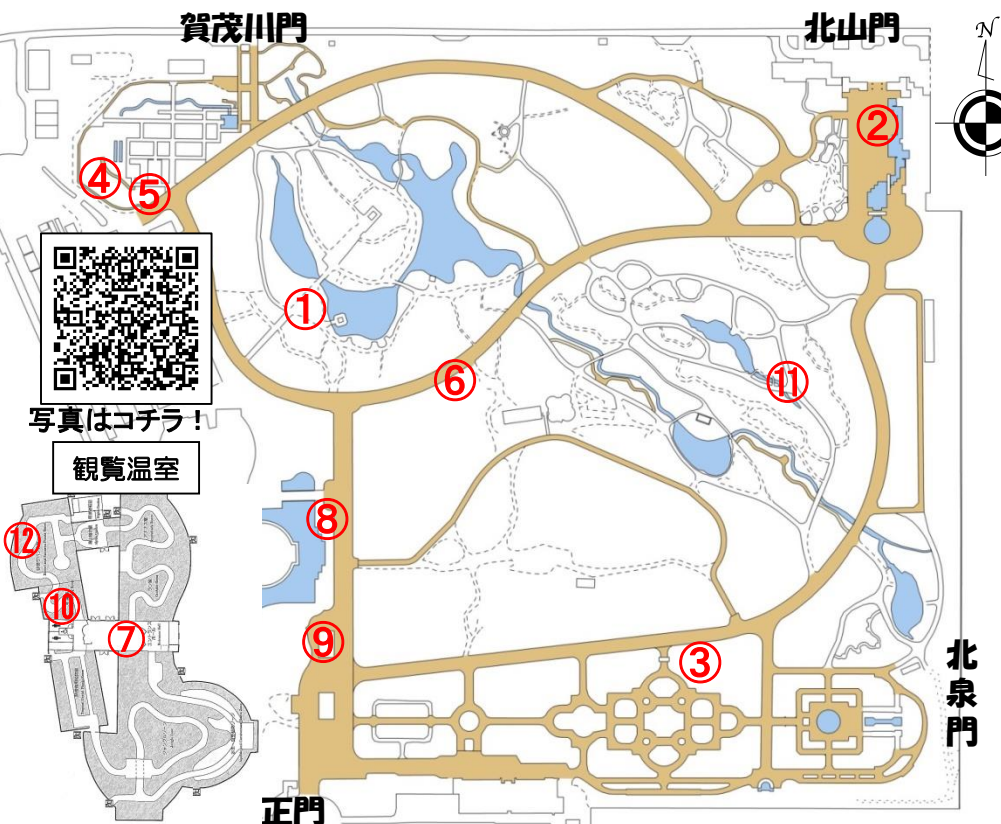
シソ科。南アフリカ原産。属名のレオノティスは「ライオンの耳」という意味で、花の先の形が由来となっており、英名もライオンズ・イヤーズという。また同様の理由でライオンズ・テール(ライオンの尾)とも呼ばれる。

⑥ サンシュユ

ミズキ科。中国、朝鮮半島が原産。春には葉が出る前に黄色い小花が咲き、木全体が黄金色に輝く。秋にはグミのような艶やかで赤い実が成る。この様子からハルコガネバナ(春黄金花)、アキサンゴ(秋珊瑚)などの別名でも呼ばれる。

写真はコチラ!

観覧温室



⑧ ブルグマンシア

ナス科。野生種は熱帯アメリカに分布。楽器のトランペットのような花がたくさん垂れ下がって咲く姿は、日本の植物にはない迫力とトロピカルな印象。その見た目から「エンジェルズ・トランペット」とも呼ばれている。

⑦ アングレクム・ロンギカルカル

ラン科。マダガスカル原産。本属中最も長い距を持つ種類で、種小名のロンギカルカルも「長い距」の意味。距(きょ)は花びらの一部が袋状または管状にくぼみ、内部に蜜腺を持つ構造となっている。当園では昨年、初めて開花した。